

たけまさ公一と語る会

テーマ：「社会保障」

医療・介護・子育て・年金

開催日：平成23年3月21日（祝）

時間：14:00～

場所：埼玉会館 3B

会費：無料

どなたでもご参加いただけます

衆議院議員たけまさ公一後援会
「国会見学会」

開催日 平成23年3月16日（水）

4月15日（金）

5月18日（水）

時間：10:30～14:00（予定）

集合場所：衆議院第2議員会館ロビー

会費：1,000円

たけまさ公一を支え、応援する
ボランティアスタッフ大募集！

～募集しています～

党員費 年間6000円

サポーター会費 年間2000円

がんばれ基金

たけまさ公一を応援する個人献金です。
(1口500円)×12ヶ月=6,000円より
*現金 *振込み *自動引落とし
個人献金は、寄付金控除対象になります。
*詳細については事務所へご連絡ください。

上記イベントについてのお問い合わせ、申し込みは・・・

TEL 048-832-3810 FAX 048-832-3846

E-mail: voice@takemasa.org ...までお願いいたします。

衆議院議員たけまさ公一 プロフィール 昭和36年(1961年)生まれ。

さいたま市立木崎小、木崎中、県立浦和高校、慶応義塾大学法学部政治学科卒業。

平成元年、松下政経塾卒業。

平成11年4月、埼玉県議会議員2期目当選。平成21年8月30日、衆議院議員4期目当選。

鳩山内閣外務副大臣、第一次菅内閣外務副大臣、(国会)予算委員会理事、海賊テロ特委理事
(民主党)常任幹事、選対筆頭副委員長、地域主権調査会長(埼玉)民主党埼玉県連代表

たけまさ公一事務所・所在地

浦和事務所 さいたま市浦和区北浦和3-6-11松本ビル2階

TEL:048-832-3810 FAX:048-832-3846

岩槻事務所 さいたま市岩槻区本町5-5-12

TEL:048-749-6801 FAX:048-749-6802

国会事務所 千代田区永田町2-1-2第2議員会館312

TEL:03-3508-7062 FAX:03-3519-7715



国政・新時代！

埼玉県(第1区版)
23年3月3日号

民主党プレス民主編集部
東京都千代田区永田町1-11-1
電話 03-3595-9988 (代表)
民主党埼玉県連広報局
さいたま市浦和区高砂3-6-16
電話 048-833-3500
FAX 048-833-3503
URL http://minshu.org
E-mail info@minshu.org

～たけまさ公一衆議院議員国会レポート～ 第121号



ニュージーランドで大型地震発生(2月22日)
県連大会で代表に就任(2月26日)
23年度予算案、衆議院で可決(3月1日)
民主党埼玉県第1区地方議員並びに公認候補予定者

ブログ「今日のたけまさ」日々更新中！

<http://ameblo.jp/takemasa-koichi/>

皆様のご意見・ご要望をお待ちしています
voice@takemasa.org



ニュージーランドで大型地震発生（2月22日）

2月22日（火）午前8時51分（NZ時間午後0時51分）ニュージーランド南島クライストチャーチ市南東10キロメートル付近（深さ5KM）でマグニチュード6.3の強い地震が発生しました。日本の国際緊急援助隊救助チームは24日に現地に到着しましたが、政府から徳永外務大臣政務官が援助隊チームに同行し、現地対策本部で陣頭指揮を執りました。3月1日には松本外務副大臣も現地に向かいました。日本人全員の安否は依然分かっていないため、引き続き救出作業を必死におこなっています。

民主党埼玉県連定期大会開催（2月26日）

2月26日にさいたま市浦和区で第13回民主党埼玉県総支部連合会定期大会が行われました。本年度は政権交代後、初めての統一地方選挙の年です。また私、武正公一の代表就任が了承され、私からは民主党の原点である「国民主権」の実現を埼玉から進めることと、民主党が1丁目1番地と位置づける「地域主権改革」も国民主権と密接な関係にあること等を訴えました。特に、この1年半の成果を分かりやすく伝えることを県連として取り組み、統一地方選挙を介して進めることを呼びかけました。もちろん、税収の落ち込みなどを背景にマニフェスト実行が4年の任期折り返しを迎える今、財源捻出を踏まえ検証を図ることを進めることも伝えました。民主党埼玉県連の活動に更なるご支援とともに様々なご意見やご提案を賜りますようお願いいたします。

23年度予算案、衆議院で可決（3月1日）

一般会計総額92兆4,116億円の平成23年年度予算案は1日未明の衆院本会議で、民主、国民新の与党などの賛成多数で可決され、参院に送付されました。1月31日から始まった予算委員会は、参考人質疑、地方公聴会、中央公聴会を除き、審議時間も83時間45分に及びました。憲法の規定により予算案の3月末までの自然成立が決まったことで上向いている景気を本格軌道に乗せる後押しになると考えます。

「子供手当」について政府から地方自治体の意見を取り入れる旨答弁

があり、野党からも具体的な提案が行われました。地方自治体への「一括交付金」についてはその配分指標が政府から答弁を通じて明らかにされました。地方主権元年に相応しい一括交付金をさらに税源・財源移譲へと進めていきたいと思えます。今度は舞台を参議院に移し、衆議院の予算関連法案とそれぞれの審議を通じて予算関連法案への野党の協力を得たいと思えます。

地方交付税法案、関税定率法案については一部野党から賛成の意向が表明されています。その他24本ある予算関連法案のうち税制改正法案には法人実効税率5%引き下げや不動産登録免許税、印紙税の減税が含まれています。さらに中小企業（資本金1億円以下）の法人税については、軽減税率を15%に引き下げること盛り込みました。中小企業の法人税率は現在、所得金額のうち800万円までは18%の軽減税率が適用されています。しかし、今年度末までの時限措置のため、民主党の税制改正法案が成立しない場合元の22%に戻ってしまいます。

このため予算関連法案を成立させて、せつかく上向いている景気に水を差すことなく、国民生活に混乱を招かないようにしなければなりません。

民主党埼玉県第1区地方議員並びに公認決定者



浅野目 義英（県議・浦和区）
昭和33年生まれ
民主党・無所属の会
警察危機管理委員会
公社事業対策特別委員会

**県政・市政で
「国民の生活が第一」
を実現します！**



松岡 耕一（緑区）
埼玉県議会議員公認決定者
昭和51年生まれ
民主党埼玉県第1区総支部幹事



井上 将勝（見沼区）
埼玉県議会議員公認決定者
昭和54年生まれ
民主党埼玉県第1区総支部幹事



神崎 功（市議・緑区）
昭和30年生まれ
民主党・無所属の会さいたま市議団団長
民主党埼玉県連 副代表
市民生活委員会



原田 健太（市議・浦和区）
昭和42年生まれ
民主党・無所属の会さいたま市議団
まちづくり委員会



高野 秀樹（市議・岩槻区）
昭和35年生まれ
民主党・無所属の会さいたま市議団
文教委員会 委員長
予算委員会



三神 尊志（市議・見沼区）
昭和55年生まれ
民主党・無所属の会さいたま市議団
市民生活委員会



小柳 嘉文（浦和区）
さいたま市議会議員公認決定者
昭和40年生まれ
民主党埼玉県第1区総支部幹事



武田 和浩（見沼区）
さいたま市議会議員公認決定者
昭和36年生まれ
民主党埼玉県第1区総支部幹事



末広 慎二（岩槻区）
さいたま市議会議員公認決定者
昭和55年生まれ
民主党埼玉県第1区総支部幹事



石田 昌生（緑区）
さいたま市議会議員公認決定者
昭和35年生まれ
民主党埼玉県第1区総支部幹事